

スコアシート

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質・性能						3.1
Q-1 室内環境			0.40			3.2
1 音環境		2.3	0.15	-	-	2.3
1.1 騒音		2.0	0.70	-	-	
1 1 暗騒音レベル		2.0	1.00	3.0	-	
2 設備騒音対策		-	-	-	-	
1.2 遮音		-	-	-	-	
1 1 開口部遮音性能		3.0	-	3.0	-	
2 界壁遮音性能		3.0	-	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.30	3.0	-	
2 温熱環境		3.5	0.35	-	-	3.5
2.1 室温制御		4.0	0.50	-	-	
1 1 室温設定		3.0	0.30	3.0	-	
2 負荷変動・過渡制御性		-	-	-	-	
3 外皮性能		3.0	0.20	3.0	-	
4 ゾーン別制御性	各テナント・室毎に制御可能	5.0	0.50	-	-	
5 振動・湿度制御		-	-	-	-	
6 個別制御		-	-	-	-	
7 時間外空調		-	-	-	-	
8 監視システム		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		3.0	0.25	-	-	3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.50	-	-	
1 1 昼光率		3.0	-	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	1.00	3.0	-	
3.2 グレア対策		-	-	-	-	
1 照明器具のグレア		-	-	-	-	
2 昼光制御		3.0	-	3.0	-	
3.3 照度		-	-	-	-	
1 照度		3.0	-	3.0	-	
2 照度均斉度		-	-	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.50	3.0	-	
4 空気質環境		3.8	0.25	-	-	3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	
1 1 化学物質汚染	F☆☆☆☆材料を採用	4.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
3 ダニ・カビ等		-	-	-	-	
4 レジオネラ対策		-	-	-	-	
4.2 換気		4.0	0.30	-	-	
1 換気量	シックハウスの換気量を大幅に上回る	5.0	0.50	3.0	-	
2 自然換気性能		3.0	-	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	-	
4 給気計画		-	-	-	-	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	
Q-2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.6
1 機能性		4.0	0.40	-	-	4.0
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.60	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画	ハートビルの誘導基準を満たす	4.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		4.0	0.40	-	-	
1 広さ感・景観	天井高さを4.0m確保	5.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33	-	-	
3 内装計画	計画された内装空間としている。	4.0	0.33	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.9	0.31	-	-	2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		2.7	0.33	-	-	
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.29	-	-	
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.12	-	-	
3 配管・配線材の更新必要間隔		3.0	0.29	-	-	
4 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.29	-	-	
2.3 適切な更新		-	-	-	-	
1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新		-	-	-	-	
2 配管・配線材の更新		-	-	-	-	
3 主要設備機器の更新		-	-	-	-	
2.4 信頼性		3.4	0.19	-	-	
1 空調・換気設備	災害時の系統を考え計画	5.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
3 電気設備		3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.9	0.29	-	-	3.9
	3.1 空間のゆとり		5.0	0.31	-	-	
	1 階高のゆとり	ゆとりのある階高としている。	5.0	0.60	3.0	-	
	2 空間の形状・自由さ	内部空間は自由に改装可能なように計画	5.0	0.40	3.0	-	
	3.2 荷重のゆとり		4.0	0.31	3.0	-	
	3.3 設備の更新性		3.0	0.38	-	-	
	1 空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3 電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5 設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
	6 バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30	-	-	3.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	排気・給気等の位置の配慮をしている。	4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.3
LR-1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.30	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20	-	-	3.0
	2.1 自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	
	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化			5.0	0.30	-	-	5.0
4 効率的運用			3.5	0.20	-	-	3.5
	4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
	4.2 運用管理体制	計画的な運営計画がある。	4.0	0.50	-	-	
LR-2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護			3.0	0.15	-	-	3.0
	1.1 節水		3.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60	-	-	
	1 雨水利用システム		3.0	0.67	-	-	
	2 雑排水利用システム		3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材			3.5	0.85	-	-	3.5
	2.1 資源の再利用効率		3.0	0.35	-	-	
	1 躯体材料の再利用効率		3.0	0.67	-	-	
	2 非構造材料の再利用効率		3.0	0.33	-	-	
	2.2 持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料		有害物質を含む材料は使用しない。	5.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用			3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性		リサイクル製品の使用を行なう。	5.0	0.18	-	-	
	2.6 フロン・ハロンの回避		3.0	0.18	-	-	
	1 消火剤		3.0	0.33	-	-	
	2 断熱材		3.0	0.33	-	-	
	3 冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR-3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.6
1 大気汚染防止			3.0	0.15	-	-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.15	-	-	3.0
	2.1 騒音		3.0	0.33	-	-	
	2.2 振動		3.0	0.33	-	-	
	2.3 悪臭		3.0	0.33	-	-	
3 風害、日照阻害の抑制			3.0	0.15	-	-	3.0
	3.1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
	3.2 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制		光害の抑制に努める。	4.0	0.10	-	-	4.0
5 温熱環境悪化の改善			1.0	0.30	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.15	-	-	4.0
	6.1 雨水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	6.2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	6.3 交通負荷抑制	駐輪場・駐車場を確保している。	5.0	0.25	-	-	
	6.4 廃棄物処理負荷	廃棄物の適切な処理を行なっている。	5.0	0.25	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		物販店	-	-	-	面積按分
		2960 m ²	-	-	-	総合スコア
1	建物の熱負荷抑制	3.0	-	-	-	3.0
3	設備システムの	5.0	-	-	-	5.0
	高効率化	個別設備による評価	-	-	-	
3.1	空調設備	5.0	-	-	-	-
3.2	換気設備	4.0	-	-	-	-
3.3	照明設備	5.0	-	-	-	-
3.4	給湯設備	-	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	-